

年度	実習病院	感想等
28	尼崎	<p>12週間という短い間でしたが、お忙しい中ご指導いただきありがとうございます。この実習期間を振り返ってみると、本当に様々なことを体験でき数多くを学び成長できたかと思っております。調剤の作業に加えて、ラウンド・カンファレンスの参加を通して、他職種との連携が患者様の治療には必要不可欠だと知ることができ、また実感することができました。そのチーム医療を行うにあたり、やはり薬剤師は薬に関しては卓越しておかなければならず日々の学習が必須だと感じ今後の自分の課題となりました。また病棟業務では、ただ患者様に薬の事を伝えればいいというわけではなく、密に接し、患者様の事を深く考えることで真の服薬指導ができると学ばせていただきました。普段とは違う環境で戸惑うことも多く有り、薬剤部や病棟の先生方にはご迷惑をお掛けすることも数多くあったと思います。しかし、熱心なご指導をしていただいたおかげでくじけることなく、最後まで実習をこなすことができ将来の自分像を考えるきっかけにもなりました。この実習で学んだことを次のステップアップにも活かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>12週間大変お世話になりました。最初は何をすればよいのかもわからなくて、不安でいっぱいでしたが、先生方や実習生のサポートがあり12週間やり通すことができました。実習が始まるまで病院の仕事は調剤や調製、服薬指導を主に想像していましたが、実際に体験させていただいて大変な仕事ではあったのですが、やりがいのある仕事だと感じました。また、その仕事以外にも麻薬や向精神薬の管理もしたり、医師や看護師たちとチームを組み病棟をラウンドして患者さんをフォローしていて薬剤師の仕事はたくさんあり、さまざまな場面で活躍していることがこの実習を通して知ることができました。病院の多くの業務を体験できたのは実習生担当の薬剤師の先生方に予定を組んでいただけたからで、先生方には感謝しています。病院薬剤師はたくさんの知識や経験をつまなければならない仕事だと感じたので、残りの学生生活で多くの知識を積み重ねなければならないと感じました。最後に12週間ありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>大規模な病院だからこそ体験することのできた内容も多く、先生方にはお忙しい中、熱心にご指導いただき、このセンターで実習を行うことができ、本当に良かったと感じています。調剤、TPNおよび抗がん剤の調製、病棟業務、DI業務、他部署の見学など、様々な経験をさせていただき、とても充実した12週間を過ごすことができました。特に、薬剤管理指導においては、薬剤について適切に説明するだけでなく、患者情報の収集、治療効果および副作用の評価、治療方法の提案、さらに、患者さんの状態や性格を考慮した上で指導を行うことが大切であると実感しました。また、緩和ケアチーム、NST、ICTなどのラウンドに同行させていただき、チーム医療における薬剤師の役割も学ぶことができました。将来、薬剤師として働く際に、このセンターでの経験を活かせるように頑張っていきたいと思っております。12週間、本当にありがとうございました。</p>

28	尼崎	<p>病院実習では調剤業務や服薬指導だけでなくチーム医療カンファレンスへの同行及び院内見学で他職種の方々と繋がりやを学ばせて頂くことができました。特に個々の患者様に合わせた服薬指導や救急病棟で様々な職種の方から頼りにされておられた薬剤師の先生方、またICTカンファレンスにて抗菌薬の適正使用について医師の先生と多くの意見を交換しておられた薬剤師の先生方の姿が印象的でした。実習中、病棟に上がらせて頂く機会も多く、たくさん患者様とお話させて頂くことができましたので、治療を進めていく上で患者様と喜びやつらさを一緒に共感することができました。それと同時に薬剤の知識も含め病態についても様々な知識が必要であることを強く感じました。これからの学生生活において今回の実習の経験を踏まえ、将来臨床の場で活かせるような勉強をしていきたいと思ひます。12週間本当に有難うございました。</p>
28	尼崎	<p>今回の県立尼崎総合医療センターでの12週の実習では、様々な薬剤師業務を体験させていただきました。実習を通して調剤、TPNや抗がん剤の調製、TDM、医薬品の管理、病棟業務など様々な業務を経験し、医療安全に対する考え方や服薬指導時での患者さんとの接し方など、多くを学ぶことができました。現場でしか経験することのできないような、救急病棟の見学や、NSTやICTといったチーム医療にも多く参加することができ、薬剤師の活躍の広さを実感することができました。12週の実習期間中、初めは不安なことや、わからないことも多くありましたが、薬剤師の方々に丁寧に指導していただき、毎日充実した実習を行うことができました。また、実習生同士で協力して実習に取り組む中で仲間と協力しあい目標を達成する大切さも学ぶことができました。今回の実習で学んだことを活かして、これからのさらに勉強し、社会で活躍できる薬剤師となり医療に貢献していきたいと思ひます。最後になりましたが、お忙しい中先生方には熱心なご指導を頂き、ありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>調剤や薬学管理指導だけではなく、カンファレンスや複数のチーム医療への参加、DI業務、抗がん剤の調製など、病院薬剤師の業務を幅広く経験させていただきました。それらを通して薬剤師の役割や業務の重要性について学ぶことができました。その中でも特に薬剤管理指導では、先生方が患者さんへ指導している姿を拝見し、また自分でも実際に指導を行ってみることで、患者さんへの接し方の難しさを実感しました。薬の知識も大切ですが、それだけでなく病態、検査値、治療方針についての知識も大切だとわかりました。また医師や看護師など他職種の医療従事者との連携を見て、病院薬剤師の在り方を認識させられました。薬剤部の先生方にはお忙しい中、丁寧にご指導していただきありがとうございました。大学の座学とは異なる臨床現場で必要な知識が多くあることを実感しました。病院実習を通して自分が不足に感じた知識について、身につけていこうと思ひます。またこのセンターでの経験を活かせるように自分が思う理想の薬剤師を目指していこうと思ひます。本当にありがとうございました。</p>

28	尼崎	<p>病院実習を経ることで、漠然としたイメージが、調剤業務だけではなく病棟業務、ICT、TPN、NST、DDSTといった病院ならではの仕事を、見学、教えて頂くことで具体的なイメージへと変えることが出来ました。特に服薬指導においては大学の授業だけでは学ぶことのできない現場で求められる知識や患者さんとのコミュニケーションの取り方など多くのことを学ぶことが出来ました。また、薬の知識だけでなく、患者さんの病状や背景を把握することで、患者さんに応じた服薬指導を行うことが出来ることは病院の強みであり、その個別化を図るためにも改めてコミュニケーションは重要だと思いました。水剤、軟膏の調製においてはOSCEと大幅に異なり、多くの患者さんに対応できるように機械のシステムが導入されていて効率化を図るとともに、機械の目も使い調剤過誤を起こさないように正確さの工夫もしてあり驚きました。病棟に上がった時や調剤の時に自分の知識のなさを感じることも多々ありましたが、先生方にフォローしていただきながら病態や薬について学ぶことが出来、充実した日々を過ごす事ができました。今回12週間を貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>実習が始まる前は、病院薬剤師の業務といえば調剤と服薬指導というイメージだったので、それ以外にどんな業務をこなしているのかあまり想像はできていませんでした。実習が始まり、病院薬剤師が、チーム医療、D I 業務、抗がん剤調製、など幅広い業務を行っている知り、体験もさせてもらいました。また、薬剤師の先生方からは服薬指導、患者さんへの接し方、薬の使い分け方など、大学では学べないような知識を吸収することができました。先生方の様々な貴重な体験談を聞かせてもらうことも多かったです。先生方だけではなく、周りの実習生からも学べる事はたくさんありました。私は消極的な性格なので、自分から行動することや意見を言うことが苦手でした。しかし他の実習生の、積極的に仕事を探す、質問する、勉強する姿勢を見て、私も見習わなければと強く影響されました。今後は実習で得た経験を活かし、自分から積極的に行動ができるように努力をしていきたいです。</p> <p>12週間の実習期間中、先生方は日々お忙しい中でも丁寧にご指導をいただきました。非常に感謝をしております。本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>尼崎総合医療センターでの実習はとても充実していました。先生方の丁寧な指導で、調剤や医薬品についての知識をたくさんつけられたと思います。薬剤師の先生方をはじめ、様々な医療従事者の方々と関わることができ、いい経験ができました。病院ならではのカンファレンスへの参加でも、なかなかできないような体験ができてよかったです。チーム医療の実際の現場をみて、薬剤師の大切さが分かりました。病院薬剤師になろうとは思っていませんでしたが、やりがいのある仕事だと思うので、病院薬剤師もいいなと思うようになりました。今回の実習で学んだことを、薬局実習でさらに定着させ、自分の力にしたいと思います。3ヶ月間ありがとうございました。楽しかったです。</p>
28	尼崎	<p>730床の大病院に3ヶ月実習ということで多く不安もありました。新病院の設備を見ることや薬剤師って調剤以外にどんな風に働いているのかを知れるので期待の方が大きかったです。病棟業務において実際、患者を長期間指導でき、コミュニケーション能力の大切さを学ぶことが出来ました。他にも様々なカンファレンス、チームや抗がん剤調製など病院でしか経験できないことをさせて頂きました。数多くの薬剤師の方々と話す機会があり理想の薬剤師像が見えました。患者からの質問対応、疑義照会、処方提案を行ううえで、自身の知識の無さで上手く答えることが出来ず悔しい思いもしました。曖昧な知識では使い物にならないためミス無くしっかり覚え、知識を使い応用していかなければならないと感じた実習でした。本当にありがとうございました。</p>

28	尼崎	<p>今回の実習では病院薬剤師の様々な業務を体験・見学させていただきました。調剤のほかにも病棟業務やTPN調製、抗がん剤調製、NST・ICTなどのチーム医療への参加等、病院でしか経験できないことも多く、病院での薬剤師の役割を学ぶことができました。一般病棟だけでなく集中治療室の見学もさせていただき、救急医療における薬剤師の活躍を間近で見ることができてとても貴重な経験となりました。初めはわからないことも多く、とても不安でしたが、先生方に丁寧な指導をしていただき、多くのことを学ぶことができました。薬剤師の先生方には、お忙しい中、丁寧に指導していただき大変感謝しております。この実習で学んだことを活かせるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。12週間本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>今回の病院実習を通して薬剤師は調剤や服薬指導だけではなく、チーム医療への参加、DI業務、抗がん剤の調製など様々な業務を行っていることを見学や体験させて頂くことが出来ました。また、服薬指導では患者さんにどのように説明するか考えて指導に行ってもスムーズに行うことが出来ず、薬剤部の先生方に助けて頂くことが多々ありました。服薬指導では薬剤師についての知識だけではなく、病態、検査値、副作用の状態などを患者情報から収集することの難しさなども実感することが出来ました。DMATや救護班など実際に災害時に活躍された薬剤師の先生方の貴重なお話も聞く機会があり、薬剤師がどのように活躍していたのか知ることが出来ました。尼崎総合医療センターで経験させていただいたことを活かしてさらに勉学に励み、社会で活躍できる薬剤師になりたいと思えます。大病院だからこそ体験することが出来た内容も多く、先生方にはお忙しい中、丁寧に指導していただき大変感謝しております。12週間本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>今回の病院実習では、ICT・NST・DDST・緩和ケア等のカンファレンスに参加させて頂き、その中での薬剤師の果たす役割について学ぶことができました。病棟業務を通しては、電子カルテから患者さんの情報を収集することで、しっかりとした患者対応・服薬指導が出来るということを知ることが出来ました。また、医師の診察に同行し実際の医療の現場を見学させて頂き、患者さんが今どんな疾患を抱えていて今どんな状態なのかを把握することがこれからの薬剤師に求められていることなのだと実感しました。</p>
28	尼崎	<p>先生方には丁寧なご指導をいただき、ありがとうございました。12週間という限られた時間の中で、様々なことを経験させていただきました。調剤だけでなく、ラウンド・カンファレンス等を通してチーム医療がどんなものか、薬剤師がどのように介入し活動しているかを実際に目にすることが出来ました。この病院だからこそその経験がたくさん出来た12週間でした。本当にありがとうございました。</p>

28	尼崎	最初は、薬剤師が病院でどのようなことをしているのかあまり知らなく、とまどうことも多かったのですが、この三ヶ月で本当に多くのことを学ぶことができました。服薬指導では、小児科や神経内科に行く機会があり、患児に直接服薬指導する時にわかりやすく服薬指導することができなかつたり、なかなか患者さんが自分の症状を話してくださらなかつたりなど、最初はうまくいきませんでした。だんだんと服薬指導は、ただ薬の説明をするのではなく、患者と信頼関係を築き、患者に寄り添ってすることが大事だということ学びました。そのほかにも、チーム医療の現場の見学や、抗がん剤調製などさまざまな体験をすることができました。また、震災時での薬剤師の働きについても知ることができとてもよい経験になりました。今回の実習の経験を今後の経験に活かして生きたいです。
28	尼崎	12週間大変お世話になりました。実習を振り返って、様々なことを体験させていただき、多くのことを学ぶことが出来ました。調剤や服薬指導だけでなく、糖尿病教室や抗ガン剤調製、カンファレンス参加など病院でしか体験できないようなことを学べてとても勉強になりました。それらを通して薬剤師の役割や業務の重要性について学ぶことができました。また、様々な診療科や他職種の見学もさせてもらうことができ、薬剤師以外の仕事についても学ぶことができ、とても充実した実習となりました。今回実習で学んだことを活かせるように今後頑張っていきたいと思います。
28	尼崎	実習前は病院薬剤師の業務について具体的にどのような事しているのかわかっておらず、乗り切れるのか不安でした。しかし、薬剤部の先生方には親切丁寧にご指導をいただきとても楽しく充実した実習を過ごすことができました。調剤業務、服薬指導の他にも院内製剤調製や抗がん剤調製、院内見学や様々なチーム医療カンファレンスへの同行など貴重な経験を数多くさせていただきました。そしてそのような経験をさせていただく度に病院薬剤師には本当にたくさんの業務がある事を学び、1つ1つの業務の重みを感じました。また、薬剤師の先生方だけでなく看護師や医師等の他職種の方々とお話させていただく機会もあり、薬剤師の役割の重要性を再認識しました。そして他職種の方々と議論している薬剤師の先生の姿を見て、自分も将来このような薬剤師になりたいとこれからの勉強へのモチベーションを高めるものとなりました。あっという間の3ヶ月でしたが今回の実習の経験を糧に今後も頑張っていきます。本当にありがとうございました。
28	尼崎	初めは、病院薬剤師の業務内容についても具体的に知らなかったため、緊張や、不安な気持ちもありましたが、先生方が丁寧に親切にご指導をくださり、とても充実した実習期間を送ることができました。計数調剤や注射調剤、服薬指導だけでなく、高加圧輸液、抗がん剤の調製、チーム医療カンファレンスにも同行させていただき、大変貴重な経験をすることができて、自分自身も成長することができました。また薬局と病院の違いも知ることができ、将来の進路を考える機会になりました。薬や治療、病態の知識の豊富さだけでなく、患者さんに対して親身になってコミュニケーションを取っており、また信頼もされており、医師や看護師、検査技師、管理栄養士等のスタッフたちとチーム医療として協力し合い活躍されている先生方を見て、こんな薬剤師になりたいと思うようになりました。11週間と短い期間でしたが、本当にありがとうございました。病院で学んだことを糧に今後も勉強に励みたいと思います。
28	尼崎	薬剤部の先生方にはお忙しい中丁寧に指導して頂き、大変良い実習を行えたことに心より感謝しています。病院実習だからこそできる、チーム医療の見学や院内製剤、抗がん剤の調製などに参加・経験をさせていただきました。この病院実習で得たことを活かしていきます。

28	尼崎	<p>一期で薬局実習へ既に行っていたので薬局と病院を比較しながら実習を行いました。尼崎総合医療センターは急性期の病院であり、救急の患者さんなどさまざまな疾患の患者さんを見ることができました。はじめは調剤からスタートしましたが、薬局と異なる点が多く、とまどうことも多かったのですが、先生方が教えてくださったので、学びながら調剤することができました。また、病棟見学に関してもたくさんの先生方に大変お世話になりました。病棟業務がお忙しい中、わたしたちを見学させてくださり、初回面談や服薬指導、また、症例発表の題材決めや、それに対してたくさんのアドバイスをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。先生方が服薬指導されている姿を見させて頂き、患者さんとの接し方や服薬指導の工夫の仕方、コミュニケーションの工夫により服薬指導をスムーズに行うことができること、コミュニケーションは会話だけではないこと、そのほかにもたくさんのことを学ばせていただきました。今回ここで学ばせていただいたことをこれからの国試の勉強や就活、また、自分が薬剤師になった際に活かし、患者さんに寄り添えるような薬剤師になりたいと改めて感じました。ご指導くださったすべての先生方に感謝いたします。ありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>病院実習が始まる前は自分が病院の忙しさについていけるか不安な気持ちで一杯でしたが、薬剤師の先生方がとても優しく丁寧に指導して下さい、とても充実した毎日を過ごすことが出来ました。また、調剤業務、病棟業務だけでなく、ICTやNST、緩和ケア、DDSTといった様々なチーム医療カンファレンスへの同行など貴重な経験を数多くさせて頂きました。その中でもICTカンファで抗菌薬に適正使用について医師と様々な意見を交換されている姿がとても印象に残りました。また、病院服薬指導では、内科系と外科系を希望し、沢山の患者さんに服薬指導させて頂き、自分自身の考えの幅が広がりました。ここで学ばせて頂いたことを今後活かして頑張りたいと思います。11週間本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>調剤や服薬指導だけではなく、抗がん剤調製や糖尿病教室、またNSTやICTやDDSTといったチーム医療への参加など、病院薬剤師の様々な業務を体験することができました。病棟業務を通して、電子カルテの情報だけでなく、患者さんとの会話から得られる情報も重要だと分かりました。また服薬コンプライアンス向上のためには、医師や看護師との連携や患者さんとの密接なやり取りが大切だと感じました。</p>
28	尼崎	<p>薬剤部長をはじめとするたくさんの先生方には、お忙しい中、温かく丁寧なご指導をいただき、深く御礼申し上げます。</p> <p>薬局とは異なる、病院ならではの業務を実際に体験させていただき、多くのことを学ぶことが出来ました。症例発表では、自分の苦手な分野の疾患を選んで、服薬指導を通して病態や薬剤の知識を深めながら、コミュニケーションをとっていきたくて考えました。実際に関わってみて、患者さんに予想しないようなことが起きたりすることは、当たり前で、それにどのように対応していくのか考えることがとても大事であると実感しました。また、病院ならではの注射調剤や抗がん剤調製、NSTやDDSTなどのラウンドも見学させて頂き、貴重な経験をさせて頂きました。尼崎医療総合センターは急性期病院であるため、救急や震災支援も充実しており、担当の先生から様々なお話を聞かせて頂いたのも、とてもためになりました。ここでの経験を、将来薬剤師として働くときに、生かしていきたいと思います。</p> <p>11週間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。</p>

28	尼崎	<p>薬剤部長をはじめ諸先生方にはお忙しい中、優しく丁寧にご指導していただき、大変ありがとうございました。調剤や病棟業務だけでなく、TPN・抗がん剤の調製、チーム医療の見学など、病院でしかできないような貴重な体験をさせていただきとても勉強になりました。先生方にはあらゆる講義を開いていただき、業務の流れだけでなく、考え方など、多くのことを学ぶことができました。薬剤管理指導では、薬局実習がまだで、話す事も苦手なため、初めて患者さんと接する事になり、緊張で上手く話せない事が多々ありました。しかし、先生方から患者さんとの接し方、噛み砕いた話し方などを教えていただき、フォローしていただき、徐々にできるようになりました。この11週間の実習でさまざまな業務を経て自身の成長を実感しましたが、特に服薬指導を通したコミュニケーションでの成果が大きかったと思います。</p> <p>最初は慣れない場所で、緊張と不安が大きかったのですが、先生方に優しくご指導していただいたおかげですぐに緊張も解け、学ぶことの楽しさを知ることができました。また、自分の興味のある分野を知ることができ、将来なりたい薬剤師としての理想像を掴むこともできました。</p> <p>この実習で学んだことを活かし、今後の勉強に励み、理想の薬剤師に近づけるよう努力したいと思います。本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>11週間、本当にお世話になりました。700床以上ある大きな病院で最初はとても不安でしたが、先生方がとても温かく、熱心に指導して下さったおかげで毎日のすべてが私にとって勉強でした。</p> <p>薬剤部内での調剤業務をはじめとして病棟での薬剤管理指導や高カロリー輸液や抗がん剤の調製、緩和ケアやNSTといったカンファレンスやラウンド等にもたくさん参加させていただきました。そこで患者さんとの関わり方、多職種との連携、チーム医療における薬剤師の役割についてたくさんを学び、考え、実践できたこと一つ一つがとても貴重な経験になりました。</p> <p>また実習生の「やりたい！」をたくさん叶えていただいていたことに本当にありがとうございました。</p> <p>たくさんの素敵な先生方と出会うことができ、私も将来病院薬剤師になりたいと思いました。この気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。</p>
28	尼崎	<p>様々な薬剤師業務を体験させていただきました。最初はわからないことばかりで緊張しましたが、調剤や病棟での業務、講義など、大変勉強になりました。入院患者さんへの服薬指導において、どのようなことを聞き出すのか、またどのようなことを話して情報提供をするのか、薬剤師としての患者さんへの接し方を深く学ぶことができました。高カロリー輸液や抗がん剤の調製、DDSTやNSTなどのチームのラウンドに参加したことも病院ならではの経験で、そこにおける薬剤師の役割を理解することができました。薬剤師の先生方にはお忙しい中丁寧にご指導いただきありがとうございました。この実習で学んだことを活かし、これからも勉強を積み重ねていきたいです。</p>

28	尼崎	<p>尼崎総合医療センターという超急性期病院での実習で、今まで学校の授業で教わった技術や知識の復習になった他、ここでしか見る事の出来ない体験ができました。先生方の豊富な知識と経験を知り、自分もいずれこんな薬剤師になりたいと憧れを感じ、またそのような薬剤師になるため今後も勉強をしていかなければいけないなど考えるようになりました。大きい病院なので、努めている医療従事者の人数も多く、医療チームなど多職種の連携を直に見ることができました。調剤、病棟業務、抗がん剤、リスクマネジメント、そのほか様々なことを学ぶことで徐々に実習の中で動けるようになっていき、学ぶ姿勢も付きました。忙しい時は目まぐるしい動きに慌ててしまい、ついていけないこともありましたが時間内真剣に取り組むように努めることができたと思います。途中病態や薬効について知識不足を感じては復習しなければいけないと何度も思い苦戦しましたが、先生方のサポートもあり無事実習を終えることができたと思います。11週間ご指導ありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>私は2か月半にわたりこの病院で実習をさせていただき、様々なことを学ばせていただきました。規模の大きな病院だけあり、最新の医療を目にしたり、稀な疾患の患者様と関わったりと貴重な経験をさせていただきました。また、生の医療に触れ、現場で薬剤師として働く先生方の姿を見たり、実際に自身でも業務を体験したりする中で、教科書では学ぶことのできない新しい発見があったり、自分の至らなさの反省から学ぶことも多くありました。実習する中で改めて感じたことは知識はためるものではなく、活用するものであるということです。薬学的知識の活用のある場である病院ではその知識をいかに活用し、臨機応変に応用できるかが求められていると強く感じました。自分にはまだまだ知識が足りませんが、実習中に一つでも学んだことを活用できる喜びや達成感を味わうことができました。私の至らなさからいろいろとご迷惑をかけることがありましたが、最後まで手厚いご指導をいただいた先生方には感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>調剤業務をはじめ、病棟業務、講義、カンファレンス・ラウンド同行など様々な学習の機会を与えてくださったことに感謝しています。調剤業務では薬剤師の基礎を指導していただき薬剤師の考え方を身につけられたと感じています。各カンファレンス・ラウンドへ参加できたことでチーム医療の現状、重要性を理解できました。一番印象に残っているのは病棟業務です。2つの病棟に行かせてもらいましたが、一番の希望でもあった救急病棟(EICU)に行き、医師をはじめとした多職種で一人の患者に関して議論し治療方針を決めていく様子を間近で見ることができて非常に勉強になりました。知識が乏しいため話し合っている内容について十分に理解することはできませんでしたが、TDMを行ったり、点滴投与速度やルートが正しいか判断したりといった薬剤師の役割を理解することができて非常に満足しています。救急について深く知りたいとも思い、そのためにはより薬学の知識を付けることが必要だとわかり、今後の課題が見えてきました。もうひとつの病棟では主に緩和ケアが行われている患者の観察を行いました。カルテの情報収集だけではなく、患者と直接会話を交わすことで初めて患者を理解することに繋がるのではないかと考えました。今回の実習で学んだ事や感じた事を忘れず、薬剤師として社会に出た時に活かせるようにしようと思います。</p>



28	尼崎	<p>薬局と違い患者さんの体調が悪い人が多く、コミュニケーションが難しい患者や会話の途中で咳が酷くなり最後まで服薬指導ができなかったことが印象に残りました。薬局ではどちらかという予防的に薬を渡し経過も安定している人の方が多かったのですが、病院ではうまく治療が進む人とそうでない人がいるんだなと思いました。服薬指導も難しく、事前にカルテを見て患者さんの状況を確認したり検査値を確認したりと何を聞いたらいいかわかりませんでした。回数を重ねるごとに聞くべきことが分かってきたので少しは成長できたかなと思いました。</p>
28	尼崎	<p>この病院での実習は調剤実習や病棟業務だけでなく、抗がん剤調製、各種チーム医療に同行、各部署の見学など沢山の経験をさせていただきとても内容の濃い実習だったと思います。なかでもやはり病棟業務はとても印象的で、薬局実習とは異なり、目まぐるしく変わる患者さんの容態に合わせて処方提案を行っているところを間近で見て、薬剤師のもつ薬学的知識は不可欠だと実感しました。服薬指導では、伝える事が多い中でも患者さんそれぞれに合わせた服薬指導と情報収集をすることの重要性を学びました。また、ジェネラリストとして病院全体の運営に関わっている先生方、チーム医療などでそれぞれの分野のエキスパートとして活動している薬剤師の先生方、またそれを目指して日々勉強なさっている薬剤師の先生方の頑張りを見て、自分もより一層勉学に励みたいと思いました。2か月半にわたる実習で、お忙しい中支援して下さった尼崎総合医療センターの薬剤部の先生方をはじめとする職員の皆様、本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>この病院での実習は調剤実習や病棟業務だけでなく、抗がん剤調製、各種チーム医療に同行、各部署の見学など沢山の経験をさせていただきとても内容の濃い実習だったと思います。なかでもやはり病棟業務はとても印象的で、薬局実習とは異なり、目まぐるしく変わる患者さんの容態に合わせて処方提案を行っているところを間近で見て、薬剤師のもつ薬学的知識は不可欠だと実感しました。服薬指導では、伝える事が多い中でも患者さんそれぞれに合わせた服薬指導と情報収集をすることの重要性を学びました。また、ジェネラリストとして病院全体の運営に関わっている先生方、チーム医療などでそれぞれの分野のエキスパートとして活動している薬剤師の先生方、またそれを目指して日々勉強なさっている薬剤師の先生方の頑張りを見て、自分もより一層勉学に励みたいと思いました。2か月半にわたる実習で、お忙しい中支援して下さった尼崎総合医療センターの薬剤部の先生方をはじめとする職員の皆様、本当にありがとうございました。</p>
28	尼崎	<p>12週間大変お世話になりました。急性期且つ大規模の病院で不安でいっぱいでしたが、先生方の支えもあり無事終了することができました。実習が始まるまでは病院薬剤師の業務というものを理解できていませんでしたが、実習を通してとてもやりがいのある仕事であることを痛感できました。調剤や服薬指導だけでなく、様々なカンファレンスへの参加、TPN及び抗がん剤の調製、DI業務、麻薬の管理、等他にも様々な業務の経験をさせて頂きました。この実習で学んだことを活かして、これからも自分の理想の薬剤師に少しでも早く近づけるように努力していきたいです。12週間の実習期間中、先生方は日々お忙しい中とても丁寧にご指導をいただきました。本当にありがとうございました。</p>

28	尼崎	<p>抗がん剤調製や、病棟業務などの病院だからこそ可能である業務を実感することができました。講義においてもDMATやチーム医療などを学び、多職種で連携をとることで、患者さんの最善を図る業務を学ぶことができました。また手術室や保管庫を見学させていただき、払い出した医薬品の目的を感じることで、より調剤にも意味を持って取り組むことができました。病棟で服薬指導を行うにつれ、患者さんの気持ちに寄り添った指導を心がけることが大切と思いました。この貴重な病院実習で学ばせて頂いたことを、今後活かせるように励みたいと思います。本当に有難うございました。</p>
28	尼崎	<p>12週間、お忙しい中ご指導いただきありがとうございました。日々の調剤や薬剤管理指導、講義に加え、病棟見学やICU・緩和ケア・NST・DDSTなどのチーム医療への参加など様々なことを経験させていただきました。そのなかでも、今まで他職種との関わりがなかった私にとって、チーム医療への参加は特に印象深く記憶に残っています。他職種と関わることで、医療者の中での薬剤師の役割・求められている知識などを明確にすることが出来ました。また、医師・看護師が用いる専門用語など分からないこともたくさんあり、チーム医療を行うにあたって知識不足であることを痛感しました。知識不足は今後、学校や現場経験、日々の自己学習で補っていくと思います。普段とは違う環境で戸惑うことも多く有り、先生方にはご迷惑をお掛けすることも数多くあったと思います。しかし、ご指導をいただいたおかげで、最後まで実習を行うことができました。病院で学んだことを活かせるよう、今後も勉学に励んでいこうと思います。</p>
28	尼崎	<p>12週間という長いようで短い間、お忙しい中ご指導いただきありがとうございました。この病院での実習を通して、先生の知識量に感動した場面が何度もありました。薬剤師として誇りを持ち、働くことのできるようになるには経験を積むことが必要だと思いますが、当病院は病棟数も多く、疾患も多いので、その分の疾患の知識が重要だと感じました。病棟にも何度か上がる事ができ、症例に対してすごく手厚いフォローを頂きました。知識が未熟な私に多くの質問を投げかけていただき、これからどんな薬剤師になりたいかという将来像を描く実習になったかと思います。病棟だけでなく、病院内のチーム医療など多職種連携にも少人数で参加させて頂き、多職種とのコミュニケーションも病院で働くこと、医療者として働くことについて考えさせられました。これから1年間、学校に戻り国家試験に向かったの勉強になりますが、病院で学んだ臨床に知識や薬剤についての知識を思い出しながら活かしていきたいと思います。丁寧なご指導ありがとうございました。</p>
28	西宮	<p>実際の医療の現場で学ぶという貴重な経験を通して、調剤業務や薬剤管理指導業務など、薬剤師の仕事だけでなく、ほかの医療従事者の仕事内容についても学ぶことができ、将来に役立つ様々な経験をさせていただきました。また、チーム医療などにも参加させて頂き、病院でしかできない経験もさせていただきました。先生方が働いている現場で実習を行う中で、将来自分がどのような薬剤師になりたいかを想像することができ、これから職業を考えるうえでの参考にさせて頂きたいと思います。</p>
28	西宮	<p>注射剤調剤や薬剤管理指導業務など、病院でしか体験できないことをたくさん経験させて頂きました。調剤業務や服薬指導では電子カルテを確認し、疾患と処方薬について関連して学ぶことができました。また、患者さんや他の医療従事者との関わりを通して、自分が将来薬剤師としてどのように貢献していけばよいのかということを考えることができました。実習で学んだ事を忘れずに、薬剤師を目指して頑張りたいと思います。12週間本当にありがとうございました。</p>

28	西宮	<p>薬剤部の仕事だけでなく、ICT/NST/緩和ケア/褥瘡ラウンドなど様々なカンファレンスにも参加させて頂き、チーム医療とそこでの薬剤師の果たす役割を学ぶことができました。服薬指導では、患者さんに薬の説明をするだけでなく、事前にカルテで状態を把握し、少しでも不安を取り除けるように指導することや、同じ治療・同じ薬でも患者さんに合った服薬指導を心掛けることを教わりました。12週間の実習を通して、自分がなりたい薬剤師、薬剤師としてどのような仕事につきたいのかを考えることができました。また、薬剤師の仕事以外にも、社会にでて働く上で大切なマナーも教えて頂きました。12週間充実した実習を体験させていただき、本当にありがとうございました。</p>
28	西宮	<p>12週間の実務実習を通して、臨床現場での薬剤師の活躍を学ぶことができ、とても貴重な経験となりました。調剤業務から病棟での服薬指導、他部署の見学やカンファレンスへの参加など大学では学べないことを経験でき、とても充実していました。それと同時に自分の勉強不足を感じたので、残りの学生生活では実習で学んだことを生かして勉強を頑張りたいと思います。忙しい業務の中、丁寧なご指導をありがとうございました。先生方のような薬剤師になれるよう、日々努力したいと思います。</p>
28	西宮	<p>今回の実習では、病院でしか経験できないことをたくさんさせていただきました。糖尿病教室やNSTやICTなどのチーム医療に参加させていただく機会があり、多職種連携のイメージを明確にすることができました。また、多くの診療科で薬剤管理指導業務をさせていただき、様々な薬のことを学ぶことができました。もともと病院薬剤師志望でしたが、西宮病院での実習を経験して病院で働きたいという思いがより強くなりました。12週間の間、親切に多くのことを教えていただき、本当にありがとうございました。</p>
28	西宮	<p>薬剤師の先生方、お忙しい中手厚いご指導ありがとうございました。実習を通して、薬剤師としてはもちろん、これから社会へ出る者としてのマナーについても指導していただき、自分を見直すことができました。調剤や薬剤管理指導業務では、自分の知識の少なさを実感して、これからもっと薬剤に関する知識を身に付けていかなければならないと思いました。なかなか見ることのできないオペ室や検査室の見学、ICTや緩和、褥瘡のチーム医療にも参加させていただきました。今思うと、あっという間の約12週間の病院実習の期間でしたが、とても充実した時間を過ごすことができました。実習で学んだことを忘れずに日々精進していきたいです。</p>

28	西宮	<p>病院実習で、病院での薬剤師の働きだけではなく、疾患や薬に関する色々な知識を学びました。初めはわからないことばかりでしたが、その都度先生方が嫌がる顔をする事無く教えてくださいました。実習の後半になるにつれて、知識が増えていく事を実感しました。色々な病棟に行かせていただき、様々な疾患の患者さんと触れ合うことができました。服薬指導を通して、薬の知識だけではなく疾患に関する知識など、より深く幅広い知識が必要とされることがわかりました。また、検査値を見ることによって、患者さんの情報を詳しく見ることができたのも病院ならではの経験だと思います。とても実のある11週間でした。この経験を忘れずに今後活かしていこうと思います。お忙しい中丁寧にご指導いただきありがとうございました。</p>
28	西宮	<p>2か月半の実習で毎日様々な経験をさせていただきました。調剤室では様々な薬に触れることができました。危険性の高い薬もたくさんあり、改めて責任のある仕事だと感じました。病棟では実際に患者さんと接することで普段は処方箋通りに的確に集めるという調剤だったものがその患者さんを想像しながら調剤することができました。処方箋の向こう側には患者さんがいるということを実感しました。また、服薬指導では伝え方が悪く患者さんを混乱させたり不安にさせてしまうこともありました。薬についての質問もたくさんあり、薬剤師として幅広い知識が必要だということがわかりました。他部署の見学や、ICT、緩和などのカンファレンスやラウンドにも参加させていただき他の医療従事者との関わりという病院ならではの経験もさせていただきました。11週間お忙しい中丁寧に指導して頂き本当に感謝しています。ありがとうございました。</p>
28	西宮	<p>3か月間、先生方には、お忙しい中丁寧にご指導いただきました。特徴的な症例や薬を見つけては課題として与えてくださったり、解説してくださったりと、非常に勉強になりました。また、座学的なことだけでなく、社会的な面、礼儀や礼節、マナーについてもたくさんご指導いただきました。他にもチーム医療への参加や、オペ室、ICUの見学、医師から直接お話を伺う機会を多く設けていただき、貴重な体験をさせていただきました。なにひとつ、無駄なものはなく、非常に濃密な3か月間を過ごすことができたと感じています。今後もここで学んだことを忘れず、勉学に励み、立派な薬剤師になりたいと思います。ありがとうございました。</p>
28	西宮	<p>患者さんのカルテを拝見し、その患者さんの背景や現在の治療、検査結果などを細かく見て薬剤管理指導業務へ行かせて頂きました。薬に関する知識だけでなく、病態についても深く学ぶ事が出来ました。また他職種の方々との関わり等、病院だからこそ学べることを多く経験させて頂き、充実した日々を送ることができました。これからの学生生活においてこの実習の経験を踏まえ、将来臨床の場で活かせるよう、努力して参りたいと思います。お忙しい中、きめ細やかにご指導いただきまして、本当にありがとうございました。</p>

28	西宮	12週間ご指導いただき、ありがとうございました。まずは調剤業務から始まり、様々な医療チームへの参加、服薬指導、DIなど病院ならではの多岐にわたる業務も経験させていただきました。また、処方意図についてもそれをすぐに教えるのではなく、自分たちで考える機会を与えてくださったことで、わからないことはすぐに調べるという姿勢が身に付いたのと同時に、自分が知っている病態や治療の知識がいかにごく一部であったかを痛感しました。さらに、西宮病院は腎移植を行っている数少ない病院のうちの1つです。移植手術前の治療、手術後のフォローに関わらせていただき、大変貴重な経験をすることができました。これからも病院実習を通して得た知識・姿勢を忘れず、日々精進したいと思います。お忙しい中、快く丁寧にご指導していただき、ありがとうございました。
28	加古川	調剤業務や病棟業務を体験するだけでなく、ICT、NST、緩和ケアなどのチーム医療が行われている現場や検査室、放射線科を見学し、薬剤師の業務や病院でどのようなことが行われているのか学習することができました。多くのことを教えていただきありがとうございました。約3ヶ月間お世話になりました。
28	加古川	県立加古川医療センターで実習をさせていただき様々なことを学びました。服薬指導でははじめは緊張してうまく話せませんでしたが、先生方のアドバイスにより成長できたと感じました。この経験を活かしていきたいと思います。今までご指導いただきありがとうございました。
28	加古川	カンファレンスに参加したり、入院患者さんに服薬指導を行うなど病院でしかできないことをたくさん体験させていただきました。兵庫県立加古川医療センターの薬剤部で12週間実習させていただき本当にありがとうございました。
28	加古川	約3か月間、お忙しい中ご指導いただき本当にありがとうございました。病院の薬剤師は、実習前の私の中のイメージでは調剤と病棟薬剤管理指導の仕事しかなかったのですが、医薬品の発注や情報の管理など想像を超えたお仕事をなされており感銘を受けました。病棟での実習はもちろん窓口や、放射線科・検査室の見学、救急科での実習、ドクターヘリの見学など様々な経験をさせていただき新たな発見ばかりでした。また今回の実習が初めてでしたので学校では一般名を習うことが多いのですが、実習でたくさんの商品名を知ることができたのもこの実習を通して学ぶことができたことの一つです。その反面、計数調剤でミスをしたり、発注でのミスなどご迷惑を多々おかけしてしまいました。これから実習で学ばせていただいたことを次の実習でも就職後でも活かしていきたいと思います。
28	加古川	約三ヶ月間お世話になり、ありがとうございました。調剤室での調剤や発注、散剤、水剤の調製等、行う事がとても多く、更に病棟業務を行なうようになって学ぶ事も沢山あり毎日が勉強でした。覚えるだけで精一杯だと最初は思っていたのですが、何気なく調剤をしていた医薬品についての問題を先生方からいただいたり、病棟業務の情報収集のためのカルテをみるポイントを教えていただいたりと、刺激を受けることが多く、もっと知識を深めようと思いました。全てを吸収できた訳ではありませんが、この実習で学んだことを心にとどめ、学習に励んでいこうと思います。

28	加古川	<p>薬剤師と他の医療スタッフとの関わりなど、病院ならではのことが経験できて良かったと思います。総合病院ということもあり、様々な病態の患者さんの薬を調剤したり、服薬指導に行けたことは、自分の強みになると思います。</p> <p>また、自分の薬に関する知識がまだまだ少ないことを実感できて、これからもたくさん勉強しなければいけないなど、強く思う機会にもなりました。</p> <p>今回学んだ事を活かして、これからの学校生活や、薬局実習をより良いものにしていきたいと思います。約3ヶ月もの長い間、お忙しい中様々なことを教えていただきありがとうございました。</p>
28	加古川	<p>調剤、病棟業務を基本に行い、チーム医療にも何度も参加をさせていただきました。他科への見学など実習生ならではの経験もたくさんさせていただきました。</p> <p>病棟で薬剤指導を行った際に、患者さんの不安に寄り添い向き合うことで治療へ前向きになっていただけた時には薬剤師としてのやりがいや必要性を感じることができました。</p> <p>実習前から病院薬剤師に興味はあったのですが、実際に働く先生方の姿を見て業務を知ることができ、さらに将来の進路として前向きに考えるようになりました。</p> <p>毎日新しいことを学ぶことができ、とても充実した楽しい実習生活でした。多忙な業務の中、いつも優しく接して教えていただき、本当にありがとうございました。</p>
28	加古川	<p>ICT、NST、緩和ケアなど病院ならではのチーム医療に沢山参加させて頂き、薬剤師の活躍する幅の広さを学ぶことができました。また病棟業務では医薬品の知識だけではなく、病態の幅広い知識を教えて下さりました。服薬指導では適格なアドバイスやその後の振り返りを行って下さったので、どこにポイント置くのか、また患者さんが望んでいることは何なのか、などを考えることができました。また疑義照会などをさせて頂き、なぜこの処方がされているのか、処方意図を考えるくせ付けができたように思います。</p> <p>実習中に教えて頂いたことや、貴重な経験を糧に努力していきたいと思います。11週間、薬剤部の先生方には忙しい業務の時間を割いてたくさんのご指導を頂き、本当にありがとうございました。</p>

28	柏原	<p>「薬剤師の在るべき姿」を身を以て知ることが出来ました。  私の実習前の薬剤師に対するイメージは、いわゆる「薬の専門家」でした。しかし、実習で患者様への服薬指導や、薬剤部のミーティング、勉強会に参加させて頂いて強く感じたことは、薬剤師は「人の気持ちが出る」薬のプロフェッショナルであるということです。今の医療は医師、薬剤師、看護師、栄養管理士等で形成されたチーム医療で多角的に患者様をサポートするのが一般的です。中でも患者様に一番接する機会が多いのは看護師だと思いますが、薬剤師はそれより少ない時間で患者様の気持ちをくみ取り、かつドクターの治療のパートナーとしてニーズに応えられる最適な薬を選択する力が必要です。これは前提に、相手の立場になって「本当に相手を思いやる人」である必要があると考えます。そして、薬剤師の病院の先生方は、私に薬や病院のことを教えてくださいませんか時、いつも薬の先に患者様を見据えた話をしてくれました。私は病院で働くことはあまり考えていなかったのですが、私も病院薬剤師として患者様のために生きていきたいと思うようになりました。より医療人として相応しい人間になれるよう勉強だけでなく「人とのつながり」を今まで以上に大切にしたいと感じました。  12週間という短い間でしたが大変お世話になりました。熱心にご指導くださったこと誠に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。</p>
28	柏原	<p>11週間のご指導ありがとうございました。病院薬剤師としての業務を丁寧に指導していただきました。薬剤師としての業務では服薬指導において今の自分の良い面やもっと工夫すべき今後の課題についても発見することができました。先生からの質問でわからないことはすぐに答えを教えるのではなく自分で調べてから答えを教えてくださいること知識がより自分のものになったと思います。  また手術室の見学や看護部、栄養部の見学からICT、NST、PCT、地域連携など、他職種との関わりや業務についても見学させていただき医療現場でのそれぞれの役割や薬剤師の役割など学校では経験できない貴重な経験が出来ました。それと同時にまだまだ学校での勉強で学ぶことがもっと必要だということも身にしみて感じました。  実習を終えても自分から積極的に学ぶことを忘れずに薬剤師として学ぶことを大切にしたいと思います。  11週間の間、大変お世話になり、またご丁寧な指導ありがとうございました。</p>
28	柏原	<p>病院実習を通して、いろいろな病院薬剤師の業務を体験や見学することが出来ました。  調剤だけでなく、ICT、NST、PCT等のチーム医療に参加させていただき、また看護師の業務についても学べました。  また、服薬指導の実習では薬の知識だけでなく患者さんへの接し方から信頼関係の築き方などをご指導していただくことで、教科書やネットの知識では得ることのできない経験をする事が出来ました。  また、手術の見学などをさせていただき、調剤だけでなく薬を投与するところが目で確認することができ、病院でしかできない体験をする事が出来ました。  この経験を活かして、これからも医療人として頑張っていきたいと思ひます。  11週間、大変お世話になりました。  本当に貴重な実習をさせていただき、ありがとうございました。</p>

28	淡路	<p>11週間の実習を通して、臨床現場における薬剤師の業務や役割を学ぶことができました。病院でしか学ぶことができない注射調剤や抗がん剤、NSTやICT、精神リエゾンといったチーム医療など様々なことを実際に体験・見学させて頂き、とても良い経験になりました。病棟活動においても、ただ薬の説明をするのではなく、薬の簡易懸濁についてや、吸収率を調べることで、いかに薬の効果を最大限に発揮させることができるのか考えたり、副作用が出現したら、それに対処できる薬を処方提案したりと、患者さんの気持ちにより添い、どうすれば患者さんのQOLをあげることができるのかということを考えるのが、薬剤師のつとめであると感じました。今後も、この実習で得られた経験をいかしていきたいと思います。薬剤師の先生方、お忙しいなかご指導頂き、本当にありがとうございました。</p>
28	淡路	<p>2か月半の実習を通して、病棟活動やカンファレンス、勉強会、ICT、NSTなど様々な経験をさせていただくことができました。今までは、病院薬剤師の活動について、あまり知らなかったのですが、今回の実習で病棟での業務の流れについて知ることができ、とても貴重な体験ができたと思います。薬剤師の先生方は、多忙な業務の合間を縫って、薬学的知識や患者さんに接するときのポイントなどを教えてください、とても勉強になりました。病棟活動では、薬剤師の先生方にアドバイスをもらいながら患者さんの指導を行わせていただき、患者さんの気持ちに寄り添い治療を行っていくことの大切さを学ぶことができ、成長できたのではないかと思います。この経験を生かし、これからも勉強などに励みたいと思います。丁寧にご指導いただき、本当にありがとうございました。</p>
28	淡路	<p>2か月半という長い期間でしたが、あっという間に終わりました。それだけ充実していたのだと思います。私はもともと病院薬剤師に興味があり、どんな事を経験できるのかすごく楽しみにしていました。先生方はお忙しい中、丁寧に指導してくださったので、知識もついたと思います。色々経験をさせて頂きましたが、特に心に残っているのは病棟活動です。実際に患者さんの所に行き、介入することで、状態が良くなったことを間近で見ることが出来ました。様々な貴重な経験をさせて頂いて、本当にありがとうございました。今回の実習で病院薬剤師への憧れがより強くなりました。</p>
28	淡路	<p>病院実習で一番いいなと思ったところは処方箋の薬剤、科名を見て病気を予測した後に電子カルテで答え合わせができることです。この病気にはこんな治療薬が使われていて、この検査値に注意しなければいけないなど病態や、検査値、治療についての知識を日々勉強できるという魅力を感じました。また、検査部、放射線科がどんな仕事を行っているのか、NSTや、リエゾンチーム、ICTで薬剤師はどのような役割を担っているのか。薬局では関わることもなかった他部門の医療従事者と関わることができていい刺激を受けました。また、カンファレンスを受けて、医師ってすごいなと、この医師に処方提案ができるような薬剤師になれたらなと思いました。とてもたくさんの貴重な体験をさせていただきました。症例発表も先生方のお力添えがなければここまでできなかったと思います。本当にありがとうございました。</p>



28	淡路	<p>私は、病院薬剤師が病院でどのような役割をして、どのような仕事を行なっているのかを自分の目で確かめたいと思い実習に参加させて頂きました。実習を行っていくと、様々な講義や他部署の見学、カンファレンスの見学があり、そこで薬剤師がどのようにチーム医療に関わっているのかを理解することができました。特にICTで薬剤師が中心となりカンファレンスが行なわれている様子がとても印象的でした。この貴重な経験は病院実習に行っ てこそ体験できるものだと思うので、本当に貴重な経験をさせて頂いた事に感謝しています。薬剤部の皆様には、お忙しい中丁寧にご指導頂きました。本当にありがとうございました。</p>
28	淡路	<p>病院実習が始まるまでは病院で働く薬剤師の姿を見たことが無く、どのように仕事をしているのか全く想像できていませんでした。実際、その姿を目にすると、薬剤師が多くの業務に携わっており、大きな役目を果たしているということが分かりました。先生方の持っている知識は膨大で、分からないことだらけの私が患者さんの治療に携わって大丈夫なのかという不安はありましたが、先生方が優しく丁寧に教えてくださったおかげで、たくさんの知識を吸収できたと思います。また、患者さん一人ひとりに合った治療をするために、医師、看護師など多職種の人たちと協力することが大切であることも身をもって感じました。大学で勉強するだけでは見えてこなかった景色が、今回の病院実習で見えるようになったことも私にとっては良い経験となりました。</p>
28	こども	<p>小児医療の場で、病院薬剤師としてどう服薬指導を行えばよいかや主に幼稚園や小学校低学年くらいの年齢の患児への指導のやり方はもちろん、処方鑑査を行う上での小児量の計算・考え方など多くのことを学ばせていただきました。また、今年移転したということで、薬剤部には全国的にも珍しい最新の調剤機械が導入されており、機械化が進む中でこれからの薬剤師に求められていることは何かを実体験として学ぶことができました。小児専門病院なので特殊ですが、他の病院では関わる事のない疾患や薬物治療に触れることができ、とても刺激のある11週間でした。</p>
28	こども	<p>11週間の実習を終えて、今思えば長いようでとても短い11週間でした。実習に来たばかりの頃は右も左もわからない状態でしたが、先生達の優しい指導のおかげで何とか成長することができました。注射の調剤、抗がん剤調製、TPN調製などの薬局実習ではできなかった事を実践させて頂き、とても貴重な体験をすることができました。また、病棟で行った服薬指導では、子供の患者さんにどのように接するべきなのかを深く考えることができ、成人患者とはまた違った服薬指導の行い方を学ぶことができました。病院で学んだ事をしっかり活かせるように、立派な薬剤師になりたいと思います。11週間大変お世話になりました。ありがとうございました。</p>

28	こども	<p>11週間という実習期間の中で多くのことを学ばせていただきました。薬剤師の先生方は忙しい業務の中で、薬のこと、病気のこと、病院薬剤師のことなど様々なことを教えてくださいました。こども病院では、やってみたい事や見てみたい事を薬剤師の先生方に伝えると、皆さん快く希望を引き受けてくださり、色んな病棟と一緒に連れて行って施設見学や服薬指導の実践をさせていただきました。また、薬剤師の先生方以外にも看護部・検査部・放射線部・管理栄養部・リハビリテーション部などの多職種の先生方にもお話しを聞く機会がありとても勉強になりました。今回の実習を通して経験したこと、学んだことを今後の勉強に活かして、将来は今回お世話になった薬剤師の先生方のように現場で活躍できる薬剤師になれるよう頑張りたいと思います。</p>
28	こども	<p>実際の現場で活躍されている薬剤師の先生方に指導していただき、毎日が刺激的で、あっという間の11週間でした。服薬指導では先生方それぞれにキャラクターがあり、患者さんとの接し方について多くのことを吸収させていただきました。また、ICTやNST、病棟カンファレンスなどでは薬剤師が積極的に他の医療従事者と関わり、意見を交換する姿がとても印象的で、自分も将来そのような薬剤師になりたいと強く感じました。今回の実習は大学の勉強だけでは学べない貴重な経験となりました。</p>
28	こども	<p>こども病院での実習では、毎日様々な体験をさせていただきました。小児の三次救急を受け入れる病院であるため、授業では習わないような疾患も多く、薬剤師として学ぶべきことはたくさんあると感じることができました。また、こども病院には、ディメロやアクアロボといった機械があり、想像していた調剤の雰囲気と全く違い大変驚きました。病棟業務では、大人の服薬指導とは異なる点が多い子供に対する服薬指導を見せていただきました。患児と視線を合わせ難い言葉を避けての服薬指導は、参考になる点が多かったです。お忙しい中、1からご指導いただき本当にありがとうございました。この実習は自身の人生にとって非常に貴重なものになると思います。国家試験だけでなく薬剤師になった際も、こども病院で学んだことを胸に活動していきたいと思えます。</p>
28	こども	<p>12週間大変お世話になりました。調剤だけでなく、薬剤の特徴や小児患者への服薬指導についてなど、たくさんのお話を学ばせていただきました。また、他の部署の見学を通して病院内での医療スタッフの連携や薬剤師の役割を実感することができました。服薬指導では、コミュニケーション力がとても大切であると痛感致しましたが、何度か患者さんへ服薬指導することができ、1回目よりも2回目、2回目よりも3回目と自分で目標を決め、先生方からもアドバイスをいただき成長することができました。患者さんや保護者の方に感謝していただけたことが何よりも嬉しく、より一層薬剤師になりたい気持ちが増しました。先生方にはいつも優しくご指導していただき、この実習で多くのことを学ぶことができました。実習で学んだことや経験したことを活かして、患者さんと向き合い、信頼していただけるような薬剤師になりたいです。本当にありがとうございました。</p>

28	こども	<p>12週間沢山の経験をさせていただきました。実習が始まって最初に驚いたことは、処方せんの多さです。薬局実習時では両手で数えられるくらいの量でしたので、本当に1日で業務が行えるの？と感じてしまいました。忙しいながらも迅速に、正確に調剤される先生の姿に熱望いたしました。また、忙しいながらも私たち実習生の質問に回答してくださったり病態や薬について解説をしてくださいました。病棟業務では、先生方のフォローもあって、積極的に患者さんに関わることができました。患児への対応が本当にお上手で、皆様プロなのだと改めて感じました。訪室する前にカルテチェックをして、検査値や容態を指導薬剤師の先生に報告することで、少しでもお役に立てたことが嬉しかったです。毎日が忙しくて楽しくて、あっという間に実習期間が過ぎてしまいました。面倒を見てくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当に、ありがとうございました。</p>
28	がん	<p>過ぎてしまうと短い2ヵ月半でした。実務実習では、学校では出来ないことをさせていただきました。特にオペ室見学・検査室見学・放射線室見学は、薬剤師になっても体験することのできない、とても貴重な体験でした。「薬剤師は調剤をする」というイメージが強く、病院薬剤師の仕事内容をほとんど知らずに実習に臨みました。しかし、この実習を経て、病院薬剤師としての役割を知ることが出来ました。初めての病棟での服薬指導は、とても緊張して上手く話すことが出来ませんでした。しかし、薬剤師の先生方と練習をして、最後には先生の助言無しで出来るようになりました。しかし、先生の服薬指導を見学すると、色々な面で自分はまだまだということを感じ、将来はこんな薬剤師になりたい！という明確な目標が出来ました。お忙しい中、丁寧なご指導を頂きありがとうございました。この実習で学んだ知識と経験を生かし頑張っていきたいと思っております。</p>
28	がん	<p>将来は病院で働きたいと思いつつも病院薬剤師業務に関して大雑把なイメージしかもっていませんでしたが、今回の実習で病院薬剤師の業務内容について詳しく知ることができました。ICTやNST、PCTのカンファレンスの見学もさせていただき、チーム医療に関しても詳しく知ることができました。抗がん剤に関しても大学の授業で学習したもの以外に承認されたばかりの新しい分子標的薬や、数多くの化学療法レジメンについて勉強することができたのでとても良い経験になりました。最初は薬や疾患についての知識も少なく、院内のルールもなかなか覚えることができず手間取ることが多かったのですが、分からないことがある度に先生方が優しく理解しやすいように教えてくださったので、知識も技能も実習前と比べてレベルアップできました。12週間という長いようで短い期間でしたが本当に楽しく実習することができました。</p>
28	がん	<p>2ヵ月半の間、薬剤部の先生方には丁寧な指導をしていただき本当に感謝しています。実習では、調剤や病棟での服薬指導、DI業務、TDM、カンファレンスの見学など様々なことを経験させていただきました。毎日新しいことを学ぶことができ、すごく充実した時間を過ごすことが出来ました。医師・看護師・栄養士など他職種の方々とチームになり、それぞれの専門的な視点から評価し情報を共有しあうことで患者さんにより良い治療を安全に提供することができるということを実感しました。自分の知識不足を痛感することも多々ありましたが、机の上では得られない知識を得ることができ、とても有意義な実習となりました。この実習で学んだこと・感じたことを忘れず、今後活かしていこうと思っております。本当にありがとうございました。</p>

28	がん	<p>病院での薬剤師の業務が分からず、緊張した状態で病院実習に臨みましたが、薬剤師の先生の方々がどんな些細なことでも優しく丁寧に教えて下さったので、調剤業務や服薬指導等において、たくさんのことを学ばせて頂くことができました。カンファレンス、他部門の見学等も、病院実習でしかできない体験のため、とても良い経験になりました。服薬指導業務では、患者さんの訴えに対する返答の難しさを痛感し、日々勉強することの大切さが分かりました。将来は県立病院も視野に入れて考えているため、県立病院で実習させて頂いたことは今後を考える上でとても参考になりました。薬剤部の先生方、業務でお忙しい中ご指導頂き、本当にありがとうございました。病院実習で教えて頂いたことを活かして今後頑張っていきたいと思います。</p>
28	がん	<p>今まで抗がん剤やレジメンの内容を覚えることに苦手意識があったのですが、がんセンターで実習させて頂いて多くの抗癌剤に触れ、気になった物を自分で調べたり先生のお話を聞いたりするうちに興味が湧き、むしろ好きな分野に変わりました。多くの治験を日々の調剤業務の中で目にし進歩の著しい分野であることを感じたのも大きな一因だと思います。カンファレンスでは手術や放射線、薬物治療だけでなく、食事、感染症対策、メンタルのケアなど様々な要因に病院全体として対応することでより質の高い医療へ繋がって行くことが感じられました。OP見学では100%説明が理解できたわけではなかったですが医師がどのように手術を行っており、また自分たちが調剤した薬物がどのように考えて使用されているのかを見ることができて感慨深かったです。単純に手術風景を見学できたことにも感動して、自分の視野が広がったと思います。本当に充実した実習期間でした。ありがとうございました。</p>
28	がん	<p>はじめは不安でいっぱいでしたが薬剤師の先生方が優しく丁寧に教えて下さったので、楽しく実習をすることが出来ました。病院薬剤師の業務内容について、調剤鑑査だけでなく、カンファレンスの参加、DI業務、在庫管理、採用・採用中止医薬品の管理など多岐にわたることや、調剤過誤を防ぐために様々な工夫がされていることなどをしっかり学ぶことが出来ました。また、机上で勉強していただけでは実感がありませんでしたが、実際に医薬品に触れることで、どんな薬なのかさらに興味が湧き、多くの知識を身に付けることが出来ました。さらに、がん支援センターや放射線科などの見学もさせて頂き、薬剤師だけでなく他の医療従事者の方の役割についても学ぶことが出来ました。2か月半、先生方の姿を間近で見て、将来自分がどんな薬剤師になりたいのか、目標を持つことが出来ました。ここで得た知識、技能を今後活かしていきたいです。短い間でしたが、本当にありがとうございました。</p>
28	がん	<p>この病院実習を通じて、本当にたくさんを経験させていただきました。調剤や服薬指導などの薬剤師としての業務についてはもちろん、院内の他部門への見学を通して、病院で働く様々な職種の業務についても知り、学ぶことができました。その中でも特に印象に残っているのは、チームカンファレンスの見学でした。各部からの知識を合わせて治療へ活かしていく様子からは、患者にとってより良い医療を提供していくためには他職種間での連携が必要不可欠であるということを改めて感じました。また、がん治療の拠点病院であることから、最新の抗がん剤治療についても勉強することができました。2.5か月間先生方の働く姿を間近に見てきたことで、将来自分が薬剤師としてどうありたいかを考える良い機会となりました。実習を通して学んだたくさんを、残りの大学生活やその後へつなげていきたいと思います。ご指導ありがとうございました。</p>

28	がん	<p>調剤だけでなく、病棟業務、他部門見学など様々なことを経験させていただき、毎日が充実した11週間でした。特に病棟業務では、継続的に1人の患者さんに介入し、化学療法導入時から1クール目終了まで患者さんとお話することができたことは大変貴重な経験だったのではないかと思います。うまく患者さんと接することができないこともありましたが、先生方からいただいたアドバイスはどれも心に残るものばかりでした。また、患者さんの体調変化等に応じて、医師や看護師と連携をとりながら薬物療法を進めていく薬剤師の先生方の姿を身近に感じることができ、私も先生方のような薬剤師になりたいと感じる毎日でした。先生方から教わったこと、学んだことはこれから薬剤師になったときも活かし続けていきたいです。お忙しいにも関わらず、いつも実習生のことを気にかけてくださり、ご丁寧に、優しくご指導いただきましてありがとうございます。</p>
28	姫路循環器	<p>病院薬剤師の仕事には興味があり、自分が現時点で学校で習ったことが臨床現場でどれくらい通用するのか不安であり楽しみであるという面持ちで今実習に臨みました。まず初めに調剤業務を教えてもらい感じたことが計数調剤の大変さと重要性でした。学内でも模擬実習で習ってはいたのですがそのときは取り間違えることなんてないだろうと思っていた領域が、あれだけ多い数の薬剤に複数規格、日数によってたくさんでる薬の量があるだけで取り間違いが起こってしまうのだなと身を持って感じました。それに準じて二重チェックの大切さ鑑査の重みと重要性を現場に立って見て改めて感じました。また、病棟業務においては色々と学ばせてもらう事が多く教科書ではなかなか気付けない臨床現場での考え方などをたくさんかかせてもらったことが印象に残っています。服薬指導では患者さんに許可を得て実際に服薬指導をさせてもらい患者さんに直接ふれてみて感じたことやこうするほうがいいなと思う事が多く大変良い経験をさせてもらいました。最後にはなりましたが、忙しい中丁寧に指導して下さった薬剤部の先生方貴重な経験をありがとうございました。</p>
28	姫路循環器	<p>今回の実習を通して病院薬剤師としての役割、医療従事者との連携、実際に患者さんと接することの難しさを学ぶことができました。特に服薬指導では、患者さんに伝わりやすい言葉を選ばなくてはならないのですが、つつい専門用語を使ってしまったり、患者さんからの質問に対してすぐに答えられないこともあり、薬剤師の皆さんに助けて頂いたことも多々あります。実際に患者さんに関わることで実務実習でしか学ぶことができない緊張感、責任の重大さが学ぶことができたと思います。薬剤師になっても今回の実習で学んだことや感じたことを忘れずに活かしていきたいと思います。</p>
28	姫路循環器	<p>病院での薬剤師の役割とチーム医療の重要性を学びました。病院は薬剤師が患者さんにより深く関わっていくことが出来、自分が患者さんに出来る事を日々考え成長出来る現場だと思いました。また各々の患者さんに適切な情報提供の仕方、指導の仕方がある事を知り、医療人としての広い知識とコミュニケーション能力が必要な事を実感しました。薬剤部だけでなく病院内の他の職種の現場も見学させて頂き、薬剤部にいるだけでは分からないとても貴重な体験をさせて頂きました。お忙しい中指導して下さいました先生方にはとても感謝しています。これからは患者さんのために少しでも出来る事を考え勉強に励んでいきたいです。</p>

28	姫路循環器	<p>将来病院薬剤師として働こうと考えている私にとってこの実習は毎日がとても刺激的で、充実していました。忙しい中先生方には薬の事だけでなく、服薬指導の工夫など色々な事を指導して頂き、とても勉強になりました。他にも病棟や手術部に行かせていただいたり、NSTやICTなどのカンファレンスにも参加させていただき、大学では学べない貴重な体験ができたと思います。また、院内のシステムの変更や新しい機械の導入といった通常の実習では体験できないようなことも体験でき非常に幸運だったと思います。この実習で得た経験を活かし、今後の学生生活の糧にして日々頑張っていきたいと思います。</p>
28	姫路循環器	<p>11週間の病院実習期間は、日々学ぶことが充実していて、あっという間に過ぎてしまいました。実際に、医療現場で薬剤師の先生方が行っている業務を体験したことで、大学の授業では学べないような、臨床だからこそ必要な知識や技術を学ぶことが出来ました。チーム医療では、NSTやICT等のカンファレンスに参加して、チームの一員として薬剤師がどのような活動をしているのかを学ぶことが出来ました。本当の患者さんに服薬指導を行う機会がたくさんあり、とてもいい経験が出来ました。先生方にはお忙しい中、大変ご迷惑をおかけしましたが、丁寧に教えて頂きありがとうございました。実習で学んだことを活かして、これから頑張っていきたいと思いました。</p>
28	姫路循環器	<p>病院実習からの始まりで、初めはとても緊張していました。循環器専門病院であり、循環器についてあまり理解しておらず、難しそうなので不安でした。しかし、先生方が丁寧に指導して下さり、循環器について学ぶ事がおもしろいと思うようになりました。座学では学べない病院薬剤師の業務を実際に見ることができ、また病院でしか経験できないチーム医療に参加させていただいたり、他部署の見学もさせていただきました。毎日新しい事を学べて、とても充実した11週間でした。実習に行くまでの病院薬剤師のイメージより、はるかに大変な業務と責任感がある仕事だと感じましたが、やりがいがあり、おもしろいと思いました。将来は、病院薬剤師になりたいと思っているので、今回実習で実際の現場を見ることができ、様々な経験が出来たので、循環器病センターで実習ができてよかったと思いました。</p>